

第26回 丸山地区及び和田地区学校再編検討委員会合同会議 会議録

日 時 平成29年3月13日(月)
午後7時から午後7時45分まで
場 所 丸山公民館 2階 大会議室
出席委員 丸山地区16名 和田地区19名
欠席委員 丸山地区 0名 和田地区 2名
傍 聴 人 なし

1 開会

皆さんこんばんは。大変お忙しい中、御出席をいただき、誠にありがとうございます。
会議の進行を務めさせていただきます教育総務課学校再編整備室の中山と申します。よろしく
お願いいたします。

始めに、本日、和田地区の根本委員、井口委員が欠席との連絡をいただいておりますので、
御報告いたします。

それでは、ただいまから、丸山地区及び和田地区学校再編検討委員会第26回会議を開会いた
します。次第に沿って進めさせていただきます。

2 次第の2、検討委員長のあいさつですが、合同会議の場合には、両地区を代表して交互にあ いさつをいただいております。今回は、和田地区の鈴木委員長にお願いいたします。

3 委員長あいさつ <和田地区鈴木委員長>

皆さんこんばんは。年度末のお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。
本日の議題といたしまして、委員会の構成について等が議題となっておりますので、御議論
のほど、よろしくお願いいたします。

4 次第の3、教育長あいさつ

改めまして、こんばんは。お集まりいただきまして、ありがとうございます。5月末以来の
会議ということで、せっかく委員をお受けいただいたのに会議を開けなかったですけど、今回
の統合の幼保・小学校建設に係る県の開発行為の許可と農地転用の許可が2月末ようやく出
まして、それまで動きがとれませんでしたので、会議も開けなかったことをお詫び申し上げま
す。もう一つ、先週末で12人の地権者から、同意をいただきました。100年～200年と
耕作してきた田んぼを手放すということは、非常に重いものがあったかと思いますが、先々の
子どもたちのためにということで、12人の地権者の方々からは、気持ちよく同意をいただき
ました。改めまして、地権者の方々に感謝しているしだいです。この後につきましては、現在
議会開会中ですが、工事費が3年間の継続費、28年度・29年度・30年度の3年間の継続
となりますけど、今議会にかけられております。先週行われました予算審査特別委員会では、
残念ながら満場一致ではありませんで、お一人の反対がありましたけど、理由は、それぞれの
地区に学校を残してほしいとのことです。私から言えば、皆さん方にいろいろ長い期間をかけ
て御議論いただき、こういう方向で結論が出ているにも関わらず、それぞれの議員のお考えで
すのでしかたがないことですけど、いまだに学校を残すべきだとのことで、予算案にも賛成し

ていただかないこともありますけど、今週の16日が最終日となりますので、この本会議で、この建設に係る予算についても議決いただくものと思っています。今後の予定としましては、地権者の同意が得られましたので、用地契約を済ませまして、年度が明けましたら、造成工事等に取りかかっていく予定であります。これらについては、後程担当の方から、詳しく御説明申し上げます。もう一点、南小と丸小が統合しまして、一年終わろうとしています。皆様方には、御心配いただきましたし、御支援もいただいているわけですが、学校の職員の頑張り、地域の方々の支え、いろんなものがありまして、非常に子どもたち、明るく元気に勉強しているということで、校長の方からも自慢げに語ることがあるかと思いますが、統合して良かったという思いで私どももいます。これは、南小・丸小に限らず、千倉小も同様でありますし、それより一足先に統合しました嶺南中学校の方も50年ぶりぐらいですか、県の陸上大会で総合優勝ということで、教育委員会も頑張りまして、100万円程の棒高跳びのマットを急ぎょ予算化したりとか、頑張りに応えたいと思って、いずれにしましても、皆様方の支えがあつての学校教育だと思っています。改めて、感謝申し上げます、整いませんけど開会のあいさつとさせていただきます。今日は、よろしくお祈りします。

- 5 次第の4、報告等に移ります。(1) 第28回丸山地区学校再編検討委員会及び第25回合同会議検討結果について(2) 統合小学校等建設事業の進捗状況について、事務局から報告いたします。

事務局 報告等の前に資料の確認をさせていただきます。

配付した資料は、本日の会議次第が1枚、丸山・和田地区統合小学校等建設事業の図面が1枚、表が「平成29年度丸山地区学校再編検討委員会構成案」で、裏面が「平成29年度和田地区学校再編検討委員会構成案」となっているものが1枚、前回の「第25回合同会議の会議録」が両面印刷で11ページまでがホチキス留めとなっているものとなります。また、丸山地区の委員さんには、「第28回丸山地区学校再編検討委員会会議録」が両面印刷で3ページまでがホチキス留めとなっているものが追加となります。配付資料は以上となりますので、御確認ください。よろしいでしょうか。

それでは、次第の4報告等の(1)「第28回丸山地区学校再編検討委員会及び第25回合同会議検討結果について」報告いたします。

まず、「第28回丸山地区学校再編検討委員会の検討結果について」ですが、会議を平成28年5月30日に行い、この時の出席委員は、14名となっています。

議題は、当時の渡邊利昌委員長が退任されたことに伴い、新たに委員長及び副委員長の選出について協議をしていただきました。その結果、委員長に星谷洋三委員、副委員長に平井良明委員に決定されております。

次に「第25回合同会議の検討結果について」ですが、合同会議を平成28年5月30日に行い、この時の出席委員は、丸山地区15名、和田地区21名となっています。

会議の内容は、事務局からの説明や報告事項が主なものとなっています。

資料1により地区学校再編検討委員会の組織や役割、資料2によりこれまで検討した経過、資料3により丸山地区と和田地区の統合小学校等の建設に係る配置図や事業の進捗状況、資料4により児童・生徒数の推移見込みについて説明をさせていただきます。

その外には、平成28年4月から南小学校と丸小学校が統合しましたので、南小学校の校長先生から統合後の子どもたちの様子について、お話をいただきました。子どもたちの様子については、最初は緊張していた様子もあったが、運動会などの行事をきっかけに、徐々に打ち解け、楽しい学校生活が送れているということで、順調なスタートが切れたのとお話しでした。

以上で報告を終わりますが、この会議録につきましては、両地区の委員長さんと副委員長さんに御確認いただき、既に市のホームページに掲載しておりますので、御了承いただきたいと思っております。以上です。

続きまして、次第4報告等(2)統合小学校等建設事業の進捗状況について説明します。

昨年から進めてきました農振除外、農地転用や土地開発の許可があり、工事を行うための法手続きが完了いたしました。

今後の主なスケジュールは、6月頃から造成工事に入り、11月頃から本体工事に移る予定です。平成31年4月の開園・開校を目標としています。

続きまして、資料1を御覧ください。

昨年5月の会議でお配りした図面よりも詳しい図面ができましたので説明します。

1枚目の配置計画図を御覧ください。下部分に施設の概要、右側に模型の写真を掲載しています。図面左側の真ん中にある既存の嶺南中学校を中心として、東側に統合小学校校舎及び屋内運動場を建設し、西側に幼保一体化施設を建設します。

また、南側に小学校校庭・中学校校庭・テニスコートを整備し、敷地内道路を挟んで野球場を整備します。調整池と記したものが国道410号沿いに2箇所ありますが、豪雨の際に一時的に雨水を池に溜め、少しずつ河川に放流することにより、河川の氾濫を防止するためのものです。

小学校校舎の構造及び延床面積は、鉄筋コンクリート造2階建て3,789㎡です。幼保一体施設は、鉄骨造平屋建て2,038㎡です。屋内運動場は、鉄骨造平屋建て1,847㎡でバスケットボールのコートが2面とれる広さとなります。また、中学校校庭は1周200mのトラックとなります。

2枚目の小学校の平面図を御覧ください。普通教室を12室、校務センター、メディアセンター、特別支援教室2室、理科室、多目的活動室、学童保育室、プールを整備します。プールは25m6コースとなります。

3枚目の幼保一体施設の平面図を御覧ください。保育室を9室、預かり保育室、プール、職員室、調理室、遊戯室を整備します。

幼保、小・中学校が一体的な運営が行えるよう、3施設を並べて、職員等の連携が容易な配置計画とします。15年間にわたり子ども達が安全・安心して毎日をいきいきと過ごせる学校をつくりたいです。

現在、この計画で進んでいますが、事業を進める中で今後若干の変更がでる可能性がございます。以上で説明を終わります。

報告が終わりました。御質問があれば、発言をお願いいたします。

なお、正確な会議録を作成するため、挙手の上、お名前を述べてから御発言いただきます。

すよう御協力をお願いします。

委員 非常に詳しい説明ありがとうございます。今、本校に併設して給食センターがあるわけですが、隣接している小学校への給食の配膳経路の計画を教えてください。

事務局 小学校の給食につきましては、既存の給食センターを利用して、中学校に入って、中学校の中にエレベーターをつくりまして、小学校と中学校は2階で連絡通路でつながりますので、小学校の配膳室には、2階の通路を渡って、エレベーターでまた降りるといいう計画になっています。

<意見無なし>

突然、お見せした図面ですので、また後程質問の時間をつくりたいと思いますので、会議を進めさせていただきます。

6 次第の5、議事に移ります。南房総市地区学校再編検討委員会設置要綱第7条第1項の規定により、委員長に議長をお願いします。今回は、和田地区の鈴木委員長に合同会議の議長をお願いいたします。

議長 それでは、議長を務めさせていただきます。本日の出席委員数は、丸山地区16名、和田地区19名です。両地区とも、それぞれ過半数に達していますので、会議は成立いたします。さっそく議事に入ります。議題の「(1)平成29年度地区学校再編検討委員会の構成(案)について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

事務局 議事の(1)「平成29年度地区学校再編検討委員会の構成案について」説明します。資料の2を御覧ください。

まず、丸山地区の構成案ですが、行政連絡員代表として、区長会長さんを含め4名、南幼小PTA代表として、PTA会長さんを含め4名、嶺南中学校PTA代表として2名、小中学校の代表として、南小学校、嶺南中学校の校長先生の2名、最後に学識経験者の4名で、合計では16名となっております。

次に、裏面の和田地区の構成案ですが、行政連絡員代表として、区長会長さんを含め4名、南三原幼小PTA・和田幼小PTA代表として、それぞれPTA会長さんを含め4名ずつ、嶺南中学校PTA代表として2名、小中学校の代表として、南三原小学校、和田小学校、嶺南中学校の校長先生の3名、最後に学識経験者の4名で、合計では21名となっております。

また、オブザーバーとして、丸山地区と和田地区の市議会議員及び教育委員の方々をお願いしています。

以上が「平成29年度の丸山地区と和田地区の学校再編検討委員会構成案」となっておりますので、御承認をいただきたいと思います。以上です。

議長 ただいま事務局から説明がありました。委員の方々、御意見ございますか。

議長 特に無いようですので、お諮りします。議題の「(1)平成29年度地区学校再編検討委員会の構成(案)について」、資料2の構成案のとおりで御異議ございませんか。

委員 <異議なし>

議長 御異議ないものと認めます。よって、平成29年度地区学校再編検討委員会の構成については、資料2のとおり決定いたしました。

議長 次に、議題の「(2) 次回会議の日程について」を議題とします。事務局案がありましたらお願いします。

事務局 議事の(2)「次回合同会議の日程について」ですが、本年度の合同会議は本日が最後となります。

新年度になりますとそれぞれの団体等で役員の交代があるかと思しますので、5月下旬から6月上旬の間に開催したいと考えております。よろしく願いいたします。

議長 ただいま事務局から、説明がありました。委員の方々、御意見ございますか。

議長 特に無いようですので、お諮りします。議題の「(2) 次回会議の日程について」は、今年の5月下旬から6月上旬の間に開催することで御異議ございませんか。

委員 <異議なし>

議長 御異議ないものと認めます。よって、(2) 次回会議の日程については、今年の5月下旬から6月上旬の間に開催することに決定いたしました。

議長 次第の6、その他以降については、事務局に進行をお願いします。

事務局 鈴木委員長には、議事の進行ありがとうございました。次第の6、その他に移ります。

事務局 2つお願いをしたいと思います。

1つ目は、4月になりましたら平成29年度の地区学校再編検討委員の選出依頼をさせていただきます。行政連絡員さんの選出は各地域センターへ、その他の委員さんの選出は各学校に依頼させていただきたいと思えます。

また、交代される委員さんにつきましては、新たに選出された方にこれまでお配りした資料や会議の結果などを引き継いでいただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

2つ目は、本日の会議録を市のホームページに掲載するにあたり、次回の会議までに間が空きますので、前回と同様に両地区の委員長さんと副委員長さんに御確認いただいた上で、市のホームページに掲載したいと考えていますので、御了承いただきたいと思えます。

事務局からは以上ですが、委員の皆様から、先ほどの続きでも結構ですが、何か御意見・御質問等ございますでしょうか。

委員 来年度の役員ですけど、いつごろまでに報告をしたらよいか。目安がわかれば教えてください。

事務局 4月の月上旬に依頼文を発送させていただきまして、ゴールデンウィーク明けぐらいに、提出していただく予定でお願いしたいと思えます。

委員 わかりました。

事務局 イメージ図・施設関係でも結構ですので、何か御意見・御質問等ございますでしょうか。

委員 この図面の見方で質問ですけど、点線の円が書いてありますが、これは何を示していますか。

事務局 今回見やすくするために、設計図書を拡大コピーいたしました。ここに書かれているのは、消防計画等のカバーする円が、そのままコピーされてしまっていますので、御了承ください。消火栓、要するに建物の消火設備がこの範囲で消火設備があって、カバーできる範囲を示しています。

委員 ありがとうございました。

委員 資料1の1枚目ですけど、足し込めばいいんですけど、完成したときの駐車場の合計台数がどれくらいになるのか、小学校・中学校がそれぞれ別々のときに、大きな行事があると思いますが、生徒数に対して、ここで足りるのか、また隣接の駐車場を含めて、大きな行事の時の対応のお考えがあるのかお聞かせいただきたいと思います。

事務局 駐車場としましては、現在計画しているエリアで、概ね270から280台確保できる計画となっています。また、この図面ですけど、野球場の下になるんですけど、調整池がございますが、前回の会議でも御説明いたしました、大雨の際にあふれた水が溜まる場所として整備するものなので、通常は水が溜まっておりませんので、例えば、いろんな県大会があったり、いろんな大会があったり、イベントがあった際に危険性が無ければ、この中にも止められるかと思っています。今言った台数には、このスペースは含まれていません。今説明したイメージですけど、館山の南総文化ホールがありまして、道路の反対側（向かい側）に掘り込んだ駐車場がありますが、あれも調整池の一つです。今回の施設は、舗装する計画ではございませんが、砕石舗装程度はできると思いますので、天候が悪天候でなければ、利用できるものと考えております。また、現在、旧丸山町民体育館周辺の駐車場の利用もイベント・行事時には、ピストン輸送をして利用することも考えております。

委員 図面だけでは、わかりづらいので教えてもらいたいのですが、防犯についてどのような考えをもっているか教えていただきたい。

事務局 現在各地域で、新しい学校の整備を行っておりますが、そういう新しい子ども園であったり小学校については、防犯カメラを2～3台、入口であったり、裏口であったりという所に設置をしておりますので、こちらについても、設置をしていきたいと思っております。外周につきましても、フェンス及び施錠のかかる門で閉じる形になっております。

事務局 最後に、先ほどの説明の中でございましたが、これは現段階での計画平面で、色を塗ってポンチ絵になっておりますが、実際に実施していく上で、例えば、野球場のフェンスの形であったり、テニスコートの方向・位置関係であったり、細かい部分の修正は、現場を進めていく中で使いやすいように、工夫をしていくように思っておりますので、御理解をいただきたいと思っております。

委員 都市計画法は、29条の許可申請ですか。その申請図書・許可図書は、閲覧ができるのでしょうか。

事務局 県の都市計画法の29条の許可を受けました。閲覧については、申請・許可図書等は市役所にて手続きを行えば閲覧できます。また、手続きの方法は、後日確認します。

事務局 特にならなければ、本日の協議検討していただきました内容について、各種団体の会議などがありましたら、報告していただければと思います。

以上で、第26回丸山地区・和田地区学校再編検討委員会合同会議を閉会いたします。

本日は、御協力ありがとうございました。

<閉会>